

# 明保地区・三の沢西自治会

## 「集合住宅居住者の自治会加入を増やす」

●加入世帯 940世帯 ●加入率 81.0%

### 活動内容

三の沢西自治会は940世帯を擁し、比較的大規模自治会であることから明保地区のリーダー的役割として防犯活動や環境美化活動など安心・安全なまちづくりを目指して自治会活動を行っています。

#### 防犯活動

- \* 児童の見守り活動として、月曜日～金曜日、8年間継続して実施をしています。
  - ・ 登校時交通誘導（3箇所）
  - ・ 下校時見守り活動
- \* 夜の防犯パトロールを毎週火・木曜日に8年間継続して実施をしています。
- \* 防犯活動により自治会エリアでの空き巣・窃盗などの事件が毎年減少しているとの評価を得ています。防犯活動を通じて、あいさつ運動を奨励しており、内外の人たちから「あいさつが行き交うまち」と評価されています。

#### 環境美化活動

- \* 主要道路、公園などのゴミ拾いを毎月最終日曜日に実施しています。
- \* 全ゴミステーションにカラス除けネット、分別マナー看板の配備を行っています。

#### 異世代交流

- \* 自治会が保有している冒険の林で、児童見守り活動に参加している人たちと児童、父兄たちが交流しながら、流し

ソーメンを催しています。（毎年の夏休み）自然の林で手作りの竹の装備に人気があり、参加者は150名を超え、賑わいを見せています。

### 高い加入率を維持する秘訣

集合住宅の場合、ゴミステーションの許可申請書を自治会長が承認することになっており、承認するにあたり、自治会加入を条件（オーナーが居住者へ自治会加入を奨励する等）としていますが、居住者の殆どが履行されていない状況です。

このことから、改善策として自治会長が承認する際に、オーナーが自治会費を徴収し自治会口座に振り込むという「覚書」を取り交わすことにしました。（居住者は単身者が多いことから、自治会費は半額としました。）

併せて、自治会オリジナル製のプレート（資源物収集の協力、分別マナーの遵守）を掲示していただくことにし、必要によりカラス除けネットを配布することにしました。

#### アパートなどの自治会加入について

三の沢西自治会  
会長 島田 弘二

ゴミステーションの許可申請書に自治会長が承認することになっているが、承認するにあたり、自治会加入を条件（オーナーが居住者への自治会加入奨励を行うなど）としているが、その後の加入状況を見ると、居住者が履行されない実態が多い。

このことから、今後は自治会長が承認するにあたり、オーナーが自治会費を徴収し、自治会口座に振り込むという「覚書」を取り交わすことにした。

併せて、自治会オリジナル製のプレート（資源物収集の協力、分別マナーの遵守）を掲示していただくことにし、必要によりカラス除けネットを配布することにした。

#### 【加入時の申し合わせ】

\* 自治会費・・・ワンルームなどの単身者は半額とする。  
（既実施の隣接自治会を参考とした）

\* 支払・・・入居者実態をみて、4月～9月分を9月末、10月～3月分を3月末に支払う。（日割り計算）

